

令和2年度第2回水戸市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会会議録

- 1 附属機関の会議の名称 令和2年度第2回水戸市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会
- 2 開催日時 令和2年8月20日(木)午後2時00分～午後3時00分
- 3 開催場所 水戸市役所4階 政策会議室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 水戸市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会委員
原毅, 奥田猛, 中島貞子, 伊藤正, 武田秀, 坂口しづ子, 江幡弘, 武藤邦彦, 安藏秀彦,
川又一郎, 岩間けい子, 鈴木律子, 豊田光恵, 池田清美, 土屋和子, 土田記代美, 袴塚孝雄,
杉下赫子
 - (2) 執行機関
横須賀好洋, 荻沼学, 小園江雄一, 宮本一也, 鯉淵紀子, 美齊津諭代, 佐々木瑛, 落合良子,
成田拓生, 咩野洋一, 森田仲代, 川崎政聰, 山内一豊, 小林真由美, 木村陽子, 草地達也,
田治亜紗子, 内堀仁美
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 水戸市の現状について(公開)
 - (2) 第7期計画の進捗管理について(公開)
 - (3) その他(公開)
- 6 非公開の理由 適用なし
- 7 傍聴人の数(公開した場合に限る) 1人
- 8 会議資料の名称
 - ・資料① 水戸市の現状について
 - ・資料②-1 第7期計画の進捗管理(事業評価)について
 - ・資料②-2 2019(令和元)年度実施事業評価(一覧)
 - ・資料②-3 2019(令和元)年度実施事業評価(個票)
 - ・参考資料① 介護保険事業等の実施状況について(平成29～令和元年度)
 - ・参考資料② 第7期計画における進捗状況について

9 発言の内容

【司 会】

それでは、定刻になりましたので、ただいまから、令和2年度第2回水戸市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会を開催いたします。はじめに、本分科会の会長であります____会長より御挨拶をいただきます。____会長、よろしくお願いいたします。

【会 長】

皆さん、こんにちは。本当に猛暑の中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。先ほど外気温を見ましたら36℃ですね、体温と同じ気象の中お集りいただきました。水戸市の介護保険も第7期というところで、水戸市の介護保険は非常に素晴らしい仕事をしております。特に介護予防に関しましては、しっかりとした実績がございますので、2期保険料が上がりなかったという素晴らしい実績を持っております。本日は、介護保険の進捗状況の説明がありますので、どうぞきたんのない御意見をいただき、さらに素晴らしい水戸市の介護保険事業の展開に御尽力をいただければと思います。本日はよろしくお願いいたします。

【司 会】

ありがとうございました。それでは、続きまして本日専門分科会の定足数の確認でございます。本日は委員の2分の1以上、18名のかたに御出席をいただいておりますので御報告いたします。

続きまして、本日の資料の確認でございます。事前に送付させていただきました、本日の会議次第、資料①水戸市の現状について、資料②-1 第7期計画の進捗管理（事業評価）について、資料②-2 2019（令和元）年度実施事業評価（一覧）、資料②-3 2019（令和元）年度実施事業評価（個票）、参考資料① 介護保険事業等の実施状況について（平成29年度～令和元年度）、参考資料② 第7期計画における進捗状況についてです。続きまして、本日配布の資料でございます。高齢福祉専門分科会委員名簿、広報みと、資料につきましては以上でございます、不足等ありますでしょうか。

それでは続きまして、議事に入らせていただきます。議事進行につきましては審議会条例第7条の規定により、会長が議長となることになっておりますので、会長より議事進行をお願いいたします。それでは、会長よろしくお願いいたします。

【会 長】

ただいま、事務局から説明がありましたとおり、分科会の議事は会長が進めることになっておりますので、議長を務めさせていただきます。スムーズな議事進行ができますよう、皆様がたの御協力をお願いいたします。失礼ながら、議事は着座のまま進めさせていただきます。議事に入ります前に、この分科会は、「水戸市附属機関の会議の公開に関する規程」により公開することになっており、本日1名のかたが傍聴しております。その旨、御承知をいただきたいと思っております。また、同規程第7条により、分科会の会議録を作成し、2名のかたから署名をいただくことになっております。本日の会議録の署名人につきましては、____委員さんと____委員さんをお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、議事に入ります。本日の議題は3件ございます。はじめに、(1)水戸市の現状について、で

ございます。それでは、事務局より説明をお願いいたします。

(事務局説明)

【会 長】

ありがとうございました。ただいま事務局から水戸市の現状について御説明がございました。御質問や御意見をお受けいたします。ございましたら、挙手をもって御発言をお願いいたします。

【会 長】

非常によい状態ですね。資料の中で、12ページにある平均介護度について2.52でずっと安定している。水戸市の高齢者の元気さを表しているところなのかなと思います。また、水戸市は13ページの介護予防に対する取組に尽きるかなと思います。それと、水戸の現状として居宅系のサービス、訪問介護のサービスが少ないと感じる。悪い言葉で言うと、家でみないで施設に預ける。これは、生活スタイルとかいろいろあるので致し方ない、あまり強くは言えないと思う。それと、介護をする人の成り手の問題もある。また、今回新型コロナウイルスの問題もあってみんな、通所に行かない。そのため、私は令和2年から3年にかけて、データが出ると悪い結果になるのかなと非常に危惧しております。新型コロナウイルスとうまく付き合いながら生活をしていくということだと思います。そういったところで、何か御意見ありますか。

続きまして、(2)第7期計画の進捗管理(事業評価)についてでございます。こちらについては、基本方針ごとに質疑応答の時間を取りたいと思います。それでは、事務局から説明をお願いいたします。

(事務局説明)

【会 長】

基本方針ごとに御意見をいただければと思います。ただいま、基本方針1介護予防と生きがいの推進につきまして、介護予防の推進さらには社会参加と生きがいの促進について発表がございました。この点に関しまして御意見、御質問ございますでしょうか。

【会 長】

新型コロナウイルスの問題は致し方ないから、実績値として全部入れていいのではないか。新型コロナウイルスの問題がなかったら目標達成していると思う。

【___委員】

新型コロナウイルスの問題があって実績が伴わないからBという評価がよいのか。それとも、実績としては達成してないため、Cではあるが、こういう要因があったために止まってしまった、そういう表現がよいのか微妙なところだと思う。問題は新型コロナウイルスの影響は、3月の1か月分だけということです。果たして、1か月でこの数字だとすると、それまでは本当に順調にっていたのかという部分が、ちょっと評価が甘いのではないか、という気がしないでもない。

【会 長】

私は、逆に2ページにあるB評価について、2019年の実績値を12か月で割ると、新型コロナウイルスの影響1か月分なかったとしても、例年通り達成しているのではないかと思う。

【___委員】

次のことを考えた時に、やはりそこは厳しいかもしれないが、そのような捉え方をしておいたほうがいいのかもかもしれません。まとめはこれでいいと思います。

【会 長】

ありがとうございました。他にございますか。

次に進みたいと思います。基本方針2 住み慣れた地域で安心して暮らせる環境の実現について説明をお願いいたします。

(事務局説明)

【会 長】

ただいま、基本施策1 とともに支えあい、助けあう地域福祉の推進、基本施策2 相談支援体制の充実について説明がございました。これに関しましての御意見ございますでしょうか。

【___委員】

4ページにある福祉サービスを通じた見守り活動の推進の部分で、具体的な取組の実績というところに、②ケアマネジャー等の会議での制度の周知と書いてあるが、どういう内容なのかももう少し具体的に教えていただきたい。

【執行機関】

御回答させていただきます。例年、年度のはじめに市で主催している介護支援専門員向けの研修会において、新年度の改正点や新たな取組について研修会の場で周知をさせていただいている。併せて、その他の市が主催する研修会、高齢者支援センターでその都度開催している研修等において必要な情報提供を適宜させていただいております。

【___委員】

それでしたら内容がよく分かりました。ケアマネジャーは主な業務の中に、担当者会議が入ってくる、それと混同されてしまうとやや分かりづらいと思います。そのまま、研修会等の表現でいいのではないかと思います。

【執行機関】

御意見ありがとうございます。

【会 長】

はい、ありがとうございます。その他ございますか。

次に進みたいと思います。基本方針3 認知症施策の総合的な推進の説明をお願いいたします。

(事務局説明)

【会 長】

ありがとうございました。基本方針3 認知症施策の総合的な推進につきまして、御質問、御意見ございますでしょうか。

【___委員】

基本的なことをお聞きして申し訳ないのですが、A、B、C、とはどういう評価の基準があるのでしょうか。教えてください。

【執行機関】

御説明いたします。お配りしました資料②-2のところに評価指標がA B Cとあるかと思います。Aは目標指標を達成しているもの。Bにつきましては、目標は達成していないが改善しているか若しくは運営上支障がない、今の運営を大きく見直すことを予定しなくとも大丈夫ではないかと思われるものをBとしている。Cにつきまして、目標は達成しておらず、体制ややり方を大きく見直す必要があるのではないかと思われるものをC評価と考えさせていただいております。よろしくをお願いいたします。

【___委員】

ありがとうございました。改めて認識いたしました。

【会 長】

ありがとうございました。その他ございますでしょうか。

【___委員】

6ページの認知症サポーター養成講座の件でございますが、中学校に在籍している3年間の間に1回講座を受けられればいいが、受けられないかたも出てくるのでしょうか。

【執行機関】

市内の中学校ですが、市立、私立、国立を合わせて20校ございます。その中学生に対して3年間の間に一度は認知症サポーター養成講座を受講できるように計画をしております。

【___委員】

ここに書いてあるよう、1年の間に7校ずつ進めていくということですね。

【執行機関】

はい、計画通り進みます。

【会 長】

ありがとうございました。その他ございますでしょうか。

なければ、基本方針4 介護・福祉サービスの充実について説明をお願いいたします。

(事務局説明)

【会 長】

ありがとうございました。基本方針4 介護・福祉サービスの充実について説明がございました。この件に関しまして、御意見、御質問ございましたら、よろしく願いいたします。

【___委員】

ここの部分は重要なところが多いと思いますが、11 ページのところ、看護小規模多機能型居宅介護事業所の新規整備について応募なし、とありますが、応募の時期は決まっているのでしょうか。その応募の時期でない翌年度の形になってしまうのでしょうか。

【執行機関】

御説明いたします。公募の時期は決まっております、毎年6月～7月で設定しております。というのも、来年度の4月の開設に向けまして、その時期に組まないと間に合わない。そのため6月～7月の時期に行っています。看護小規模多機能型居宅介護事業所につきましては、昨年度応募はありませんでしたが、今年度募集をしまして、2事業所から募集があった次第でございます。需要自体はあると思いますので、B評価とさせていただきます。

【___委員】

というのも、看護師の数とかで変わってくるのかなと思いますが、期間はもちろんあると思いますが、柔軟に受け入れをしていただくと、応募を増やしていくという点では内容として即していくのかなと思います。その点で質問をさせていただきました。

【会 長】

看護師の数とか、滞在している時間の基準があるんですね。

【___委員】

そうですね。そこをクリアしていけそうになれば、改めて相談とか応募の手上げができるのかどうか、というところだったんですが、今の話だとそこは難しいということよろしいですか。

【執行機関】

はい。来年度の4月に間に合うような形で公募をさせていただいております。

【___委員】

分かりました。

【会 長】

その他ございますか。

【___委員】

11 ページの介護離職への防止の取組について、介護職員の働き手が辞めないようにするため、ということではよろしいのでしょうか。具体的にどのようなことが原因で、また、辞めるのを防止できるのか分かりましたら教えていただきたい。

【執行機関】

介護離職について御説明いたします。ここでお示しする介護離職につきましては、一般のかたで、家族の介護のために仕事を辞めざるを得ないかたを対象とした取組になっております。

【___委員】

はい、分かりました。

【会 長】

その他ございますか。

【___委員】

看護小規模多機能型居宅介護事業所のことなんですけれども、現在水戸市内で稼働している事業所さんの稼働率を考えると、適正な整備数というのはいかがなものかとちょっと疑問を感じているんですが、いかがでしょうか。

【執行機関】

毎月稼働率を見させていただいておりますが、7割を超えており、8割いくかいかないか。定員、サービスに対しての稼働率になっております。ただ、このサービスについて、市民のかたがどのようなサービスなのか分かりづらい。訪問看護に加えて、通いがあり、ホームヘルプもありお泊まりのサービスがある。そうした点の普及ができていない、周知が足りていないと思っています。そちらにつきましては、市といたしましても広報でサービスについて掲載をしたり、今後 ICT を活用し、YouTube 等も活用しながら市民向けに広報していく必要があると考えています。少なくとも、今後病床がどんどん減っていくという状況を鑑みますと、需要が伸びていくサービスであると感じています。

【___委員】

ありがとうございました。

【___委員】

看護小規模多機能型居宅介護支援事業所は、市内に今現在、何か所くらいありますか。

【執行機関】

3か所ございます。今年も公募をしております、応募がございましたので、また来年4月には1事業所増えると予想しております。

【___委員】

その看護小規模多機能型居宅介護支援事業所が7割くらいですか。

【執行機関】

そうです。

【会 長】

よろしいでしょうか。基本方針1から基本方針4まで、まとめてこの基本方針について、また、新たに御質問、御意見あるかたお願いいたします。

よろしいでしょうか。以上で（2）については、これでよろしいかと思えます。最後に（3）その他について、事務局から説明をお願いいたします。

（事務局説明）

【会 長】

ありがとうございました。

本日の分科会はこれで閉会といたします。限られた時間の中で、皆様の御意見をいただき、スムーズに進めることができました。どうもありがとうございました。

【司 会】

それでは、委員の皆様には大変お暑いところ御出席をいただきまして、誠にありがとうございました。以上をもちまして、令和2年度第2回水戸市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会を終了いたします。お疲れ様でした。ありがとうございました。